

囲碁入門講座通信 令和4年 第49号



報告:有楽斎

毎月第二日曜日の午後1時半から午後4時ごろまで、朝日2丁目集会所で「囲碁入門講座」に、それなりに一所懸命取り組んでいるのですが、新型コロナウイルス感染を防ぐために、「三つの密」密閉・密集・密接を避けがたく、まことに口惜しところですが、**現在休局中**です。

(棋士名は椿に因んだ名をニックネームとして表記しています)

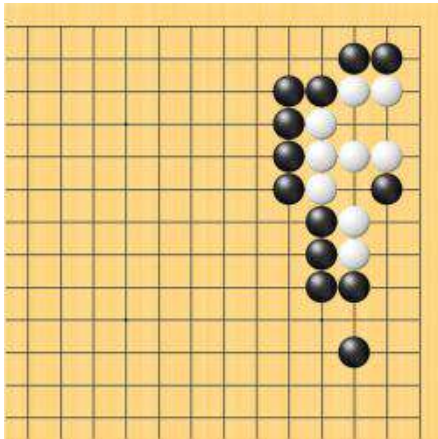
今号でも 直観力とヨミの精度を鍛える詰碁問題をご案内したいと思います。

(監修:太神楽(だいかくら)師匠)

詰碁問題 詰碁で直観力とヨミの精度を鍛える 棋力を伸ばしていくためには、やはり部分の戦闘力である死活を読む力が要求されます。そのための最善のトレーニング法として、昔から詰碁を解くことが奨励されてきました。自分の棋力に合った詰碁を繰り返し解くことによって、直観力を鍛え、読みの精度を高めることができます。

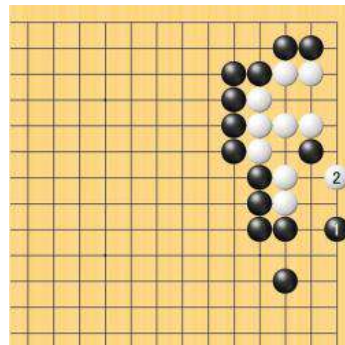
正解と解説

詰碁問題 4 黒番 白を取ってください。 各問題とも失敗図、正解図の順に解説をしています。



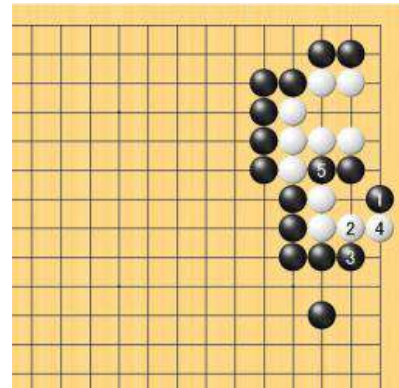
詰碁問題 4 失敗

黒1はよくある筋ですが、※↓



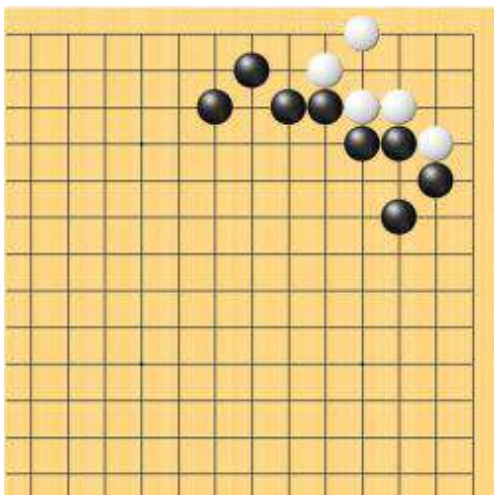
↑※この場合は白2と打たれて、中の黒石はもう外につながりません。

詰碁問題 4 正解

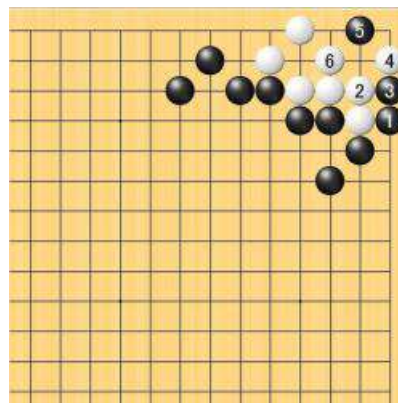


敵の急所は我が急所。失敗図の白2の点に黒1とコスむのが正解です。白2の一手に、黒3を利かせてから黒5と切ります。黒4子と白4子の攻め合いは黒勝ちなのを確かめてください。

詰碁問題 5 黒番 白を取ってください。



詰碁問題 5 失敗



「死はハネにあり」と言いますが、この形は左上二線にハネた白石のダメが空いているので、白6の左にできた一眼を奪うことができません。

詰碁問題5の正解は 次号でご案内いたします。お楽しみに